



理容 やまがた

発行所
山形県理容業
環境衛生同業組合
〒990 山形市清住町3-2-65
電話 0236-45-3525
発行者 富樫富太郎
編集者 長沼日出夫
購読料 1部10円毎月1回発行
組合員の購読料は賦課金の
中に含まれて居ります。



五月晴れの中 環衛法施行三十周年を祝う



夏の陽が、木々の若葉に浴びせる、晴れやかな、五月十八日、山形市街を一望する蔵センターにて、午前十一時三十分、梅津副理事長の案内で入場された。板垣県知事を迎えて、環衛法制定三十周年記念式典を、組合員千名の出席者並び、来賓六十一名の方々の臨席を仰ぎ挙行された。

細谷副理事長の開会挨拶、そして、富樫理事長の挨拶、あと、板垣県知事より表彰状を授与された。続いて、常任理事以上十氏に県知事より感謝状が授与された。

最初に知事から祝辞を受け環衛法三十周年記念式典が盛大に開催された事と授賞の栄に浴された後、三十年間営業の経営の健全化や衛生施設の改善向上をめざし、環衛同業組合を設立してたゆまぬ努力で、幾多の困難を乗りこえ本県の衆衛生の向上に邁進された事は敬服しますとともに社会のニーズに応え良いサービスに積極的に対応が強く要請さ



青年部主催の献血風景

れます。業界の振興発展を目指して振興計画の策定や標準営業約款登録制度の推進など積極的に理事長さんはじめ役員一同並び、組合員の皆様方が日頃努力と熱意の賜ものと讃えられた。以下、金沢市長、鹿野代議氏、遠藤代議士、沼沢県議、児玉県議常任顧問の守谷県議、そして県商工連合会長の山本正氏が順次祝辞を述べられた。

感謝状贈呈に移り、當日頃組合行政を推進するにあたり御協力を賜わりました、常任顧問の守谷県議を始め、十九名の方々に、県理事長より、感謝状と記念品が贈られた。

又、

○全理連感謝状
(三十五名)

○県理事功労者
(七名)

○支部役員功労者
(九十名)

○各種事業功労者
(二十二名)

- 永年(三代)功労者
(六十四名)
- 優良組合員
(百三十四名)
- 事務職員感謝状
(六十四名)

次に、中曾根自民党総裁をはじめ、各功労者へ感謝状が贈られた。

酒を飲み、料理を食べながら

た。



麵業組合の協賛での立ち喰いコーナー



和気あついバーティ風景

初め、四十二通の祝電が寄せられました。

謝辞は、受賞者を代表して高橋敏弘氏(天童支部)が述べられた。

梅津副理事長の閉会のあいさつで十二時五十分記念式典は成功裡に終了。続いて記念祝賀会を体育館に移して、十三時よりセレモニーのあと団体協議会会長鈴木惣九郎氏の乾杯の音頭でぎやかなパーティーの初りです。遠く離れて名も知らぬ人も同じ業者の方々が協力しました。

十四時三十分、梅津副理事長により、万才三唱、閉会の挨拶が行なわれて環衛法制定三十周年記念式典が無事終りました。名も知らぬ人も同じ業者の方々が協力しました。

第十五回、山形県理容文化展は、夜來の雨も上り、空の碧、樹木の緑も鮮やかに環境が進められ、定刻まで展示を開催された。

式典祝賀会場」ロビーに於いて開催された。全理連美術展「特選」の桑野弘月氏(米沢支部)の特別出展、富権理事長の大作二点をはじめ小中学生の部まで、精進を重ねられた力作揃いの百八十五点、記念式典との併催で開催された。

又、回を重ねる毎に数を増す各婦人部の作品も多種多様に

なったのが注目され、ひとときわ賑わった。共同作、また同一テーマによる競作は親睦を深め連帯の輪を広げることに

意義があると思う。

同センターで会議のあつた

諸団体の方も多く鑑賞に訪れたよう

で一日だけの展示を惜しむ声が多く聞かれ例年とは違った文化展を終った。

今後は各支部に絵画・書道などの文化サークルが結成され県理容芸術文化発展のため活動されることを期待したい。



理容文化展



| 支部名 | 出品点数 | 参加者数 |
|-----|------|------|
| 米沢 | 二十点 | 十七名 |
| 南陽 | 八点 | 八名 |
| 長井 | 二十三点 | 二十四名 |
| 上山 | 二十八点 | 二十六名 |
| 山形 | 三十九点 | 三十二名 |
| 天童 | 八点 | 三十名 |
| 東村山 | 九点 | 八名 |
| 寒河江 | 四点 | 三名 |
| 藤島 | 二十五点 | 二十一名 |
| 北村山 | 二十五点 | 二点 |
| 酒田 | 六点 | 二点 |
| 飽海 | 十点 | 二点 |
| 若月 | 九名 | 二点 |
| 三郎 | 五名 | 二点 |

定刻まで作品の搬入にご協力くださいされた出展者の皆様、展示に汗を流された広報部担当の方々に紙上をお借りしてお礼申し上げます。

定刻まで作品の搬入にご協力くださいされた出展者の皆様、展示に汗を流された広報部担当の方々に紙上をお借りしてお礼申し上げます。

天童支部
若月 三郎

我國の税制は、納稅者が自ら税法に従つて自分の所得と税額を正しく計算し、申告して納稅する「申告納稅制度」を採っています。

それだけに、納稅者の皆さん一人一人が税の役割を正しく理解し、納稅は市民社会を支えるために皆が守るべきルールであるとの意識の下に、申告納稅制度を自分たちのもとのとして育てていく必要があります。

税務署では、申告納稅制度の基本である「正しい申告と納稅」のために、広報、相談、指導、調査を通じて、正しい税知識の普及や税負担の公平確保に努めています。

また、税理士会、日本税務協会、青色申告会、法人会、間税協力会、納稅貯蓄組合などの中間組織や地方公共団体でも、税務研修会や税務相談などの活動を通じて、納稅者が適正な申告と納稅ができるよう指導しています。

納稅者の皆さん、税を正しく理解し、正しい申告と納稅をしましょう。

国税だより



社交ダンス愛好会



クリスマスパーティーには
「皆で楽しく踊ろう」をテーマ
マに寒河江地区（山田昭三地
区長）では社交ダンス愛好会
を結成した。

十月と十一月の二ヶ月間に
計四回落成して間もない寒河
江小学校体育館に於いて、レ
ッスンに励みました。二十五
名のメンバーは、社交ダンス
講師の渡辺敏勝先生を招き、
ブルース、マンボ、ルンバ、
ジルバの四種目に挑戦しステ
ップも軽やかに全員が楽し
く踊る事をマスターしました。

いよいよ十二月第二月曜日
は、サンク、クイーンにて
メンバーパーのクリスマスパーテ
ィーを行ない、今までのレッ
スンの成果を發揮すべく、大
いにハッスルしました。又優
雅な時を過す事により、暮に
かける尚一層のファイトを燃
やし気持をリフレッシュし、
又、心を豊かにさせる最高の
趣味に思えます。楽しく踊り
歌つて飲んで食べ、又プレゼ
ント交換も有り大盛況でした
外は静かに雪が降りホワイト
クリスマス。明日へ希望を燃
やし散会となりました。

寒河江支部 田代 章

次回、上山支部です。

第二十一回世界理美容選手権大会 国際会議

世界大会に参加して… 一連載第五回一

富権 富太郎



各部門で最大限の努力をは
らって闘った。くやしさも残
るけど仕方がない。残念であ
る。だけど、この大会に出場
した各選手、副團長の羽鳥先
生、トレーナーの北尾先生、
そして御子息の誠祥さん（ウ
イーン在住）に感謝しながら
いろんな想い出との中でこれ
からの人生の中に於いて何ら
か大きな心の収穫となること
であろう。その健闘に再度拍
手をおこつて讃えたい。

初秋の満月がこのドームの
真上に輝いていた。月も午前
一時西方四十五度の角度にか
たむいて、世界の若者（イタ
リアー）はまだあの熱狂のと
りことなつていてその余韻に
酔っている。

静かに日本の秋月を想い出
し、深い感銘と、愉快な面と
して、とらえるイタリアン氣
質にふれ、一生懸命御声援下
さつた業界の皆様、そしてこ
の大会派遣のために多くの方
々の御協力に心から感謝申
上げて、二十一世界大会の御
報告といたします。

九月二十四日全員無事帰国
表彰式。各部門三位までの発
表。残念ながら日本選手の名
前が呼ばれなかつた。

—おわり—

冬に逆もどりした様な小雪
まじりの強風が吹き荒れた四
月十三日、遊佐町町営野球場
に於いて、飽海支部ブルーへ
アーズのバットおろしが行な
われました。

昨年十一月結成のまだ生れ
たばかりの、ホヤホヤと湯気
が立つて、ブルーへアーズ
チームです。最初の対戦チ
ームの中、寒さも何のその、十
五名のヤングマン達、中には
少々白い物が混じり、トップ
のあたりが少々さみしくなつ
たヤングマンもおりますが、
そこは日頃の練習が物を言つ

ブルーへアーズ バットおろし



第三十回通常総代会



第三十一回通常総代会を、
環衛法施行三十周年記念式典
と同会場で、各総代初め一般
記念式典への出席者を含め開
催された。

一、開会のあいさつ

て議長団には植松行雄氏(北

村山支部)、磯貝利男氏(米

沢支部)、管沼雷明氏(鶴岡

支部)を選出し、岡崎正之氏

(上山支部)、小関茂夫氏(米

沢支部)を書記に選出議事録

部)を選出した。

議事

前記の通り無事終了した。

梅津副理長

引続き第十一回理容業互助

会を行ない森互助会担当部長

より説明

第六号議案 その他 なし

監事報告 代表管原三男(飽

海支部)より監査報告 異議

なく可決

閉会のあいさつ 梅津副理長

前記の通り無事終了した。

梅津副理長

第三号議案 昭和六十二年度

業計画(案)異議なく可決承

認され案を除く

第四号議案 昭和六十二年度

支予算(案)異議なく承認さ

れ案を除く

第五号議案 理容学校設立に

関する(案)承認の件

提案理由 富権理事長説明

総代提案 一柳浩良(上山支

部)「要望として広くプロッ

ク会等で細部にわたり検討を

加えて進んでいただきたい」

富権理事長「充分検討して対

処していきたい」異議なく

可決

は慣例により執行部一任とし

第一号議案 昭和六十一年度

事業報告。異議なく可決

第二号議案 昭和六十二年度

文責 山形支部

清水 克美 以上

私達日本人は、昔から「温故知新」という言葉を大切にされてきました。古い物事を研究して、その中から新しい知識や価値を得て活用しようとする意味で、私の好きな言葉「頂きます」と答えるとき、人間同志の豊かさを作るボイントがここで造り出されるとお茶会に参加して、本当に

去る二月、婦人部は基本的生活習慣を身につけるためにまた、母親として子供を素晴らしい大人に育てるためにも、作法は必要と思い参加しました。

去る二月、婦人部は基本的生活習慣を身につけるためにまた、母親として子供を素晴らしい大人に育てるためにも、作法は必要と思い参加しました。

この言葉がとても大事なことにいました。

私は日本人は、昔から「温故知新」という言葉を大切にされてきました。古い物事を研究して、その中から新しい知識や価値を得て活用しようとする意味で、私の好きな言葉「頂きます」と答えるとき、人間同志の豊かさを作るボイントがここで造り出されるとお茶会に参加して、本当に

茶会 天童支部

また一輪の花を生けてみることにより、自分が自然と一致する手にも伝わると思うのです。

特別むずかしいことはありません。「自然に逆わないようにするのです。」と先生は教えた。これが招かれても困らえられました。その言葉を心にします。

私はこのことを機に生活には勿論、つね日頃の業にもプラスになる事と思っています。

私たちの仕事にも基本がある。それぞれの基本から応用が生まれてこそ理容の道も開かれます。それが理容の道を広げます。



一九八〇年南アフリカで发生了といわれるエイズ、千分の一ミリミクロンという小さなウイルスが病気を起こす原因となっている。がんつぐおそろしい病気が発生しています。体内にウイルスが入ってから発病するまで五年から十年の期間があり、ホモの人に多く、10%～20%の人が死亡してしまうという、ほんとうにおそろしい病気です。

血液、だ液、精液、涙などから感染するという事で我々理容界も、レーザー、はさみタオルの消毒に気をつけるよう、米沢保健所の佐藤課長さんと兼子主査さんの講習会

火をあつかう主婦の注意が一番とあって消火器の使い方を習ってきました。ちょっとのすきが火災を大きくし、やだんが火事をまねきます。台所をはなれる時はガス栓を切つてからお話ししました。

川西 伊藤 富美子

